

Sound Pendant kit

パーツリスト

組み立てる前にキットに含まれているパーツの数量をご確認ください

○ 電子部品

No	品名・値など	数量
C1,C2	積層セラミックコンデンサ 0.1uF	2
R1,R2	抵抗 1kΩ (茶黒赤金)	2
R3	抵抗 220kΩ (赤赤黄金)	1
R4	抵抗アレイ 2kΩ	1
IC1	PIC マイコン PIC16F1705	1
POT1	半固定抵抗500kΩ	1
LED1-6	3mmLED 黄緑	6
LED7-8	3mmLED 赤	2
MIC1	マイク	1
SW1	小型タクトイルスイッチ	1
BAT1	CR2032 電池ホルダー	1
基板		1

別途、CR2032というコイン電池が必要です

操作説明

○ スイッチ

短押しでバー表示、ドット表示の切り替えをします。
長押しで感度の調整を行います。決定するにはもう一度長押しします。

○ 半固定抵抗

時計回りに回すほど感度が高くなります。
スイッチで調整しきれない場合に使用します。

はんだづけ

基本的に背の低い部品から順番にはんだづけしていきます

① 抵抗

抵抗は2種類あります。
R3のみ違う抵抗 (220kΩ) です。

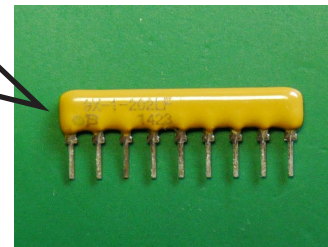
② コンデンサ

コンデンサは基板上のシルクで囲まれたところにはんだづけします。

③ 抵抗アレイ

抵抗アレイには方向があります。
基板上塗りつぶされている方と部品側面の●マークをあわせませす。

文字が書いてあるほうに
●マークがあります



④ IC

ICには向きがあります。
基板シルクと部品の切掛けをあわせませす。

⑤ タクトイルスイッチ

Sound Pendant kit

はんだづけ

⑥ LED

LEDには向きがあります。
基板上のパッドが○の方に足の長い方をあわせませす。
LEDは全て差し込んで片側のパッドだけを全てはんだづけしてから
LEDを抑えながらはんだごてをあてて奥までしっかりまっすぐ実装
されるように調整します。

⑥ マイク、半固定抵抗

⑦ 動作確認をする

電池ホルダーに電池を入れて裏側から差し込んで押し当てて
全てのLEDが光るかどうか確認します。

⑧ 電池ホルダー

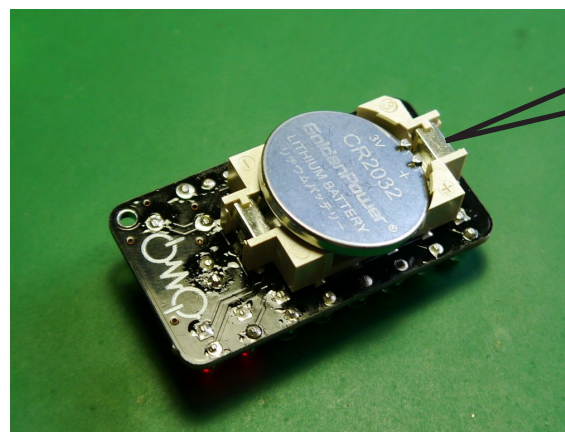
電池を外してから、電池ホルダーを裏面にはんだ付けします。
部品を溶かしたり余計なところにはんだがつかないようにはんだごてを
立て気味にします。

この時、表面からはんだ付けしにくい場合は裏面からはんだづけして
表面まではんだがしっかりついているか確認します

電池のいれ方

電池はCR2032を1つ使用します。
電池の向きはホルダーに入れて見えている方がプラスになるようにします。

電池ホルダーのプラス側の爪にひっかけるように電池をいれて押し込み
ます。
このとき、無理に電池を押し込むと爪が壊れてしまいます。
電池に爪が引っかかっているかどうかしっかり確認して下さい。



ここに爪があります

部品の不足など

部品の不足やわからないところがあれば、
info@dm9records.comにメールを頂ければすぐに対応します。